

高圧・低圧ケーブルの状況と月刊「建設物価」の価格表示について

メーカー各社の新規受注停止を受け、高圧・低圧ケーブルとも、**納期が不透明**な状況となっております。2024年3月号において下記品目は、**※「イタリック体数字」の表示**としています。

3月号でイタリックに変更した規格

1. p.546 6kV高圧電気機器内配線電線 (KIP)
2. p.548 600Vビニル絶縁ビニルキャブタイヤケーブル (VCT)

◆1月号・2月号でイタリックに変更した規格（3月号も継続）

1. p.540 600Vビニル絶縁ビニルシースケーブル (VV-R)
2. p.541 600V架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル (CV)
3. p.542 高圧架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル (CV)
4. p.542 テュブックス形架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル (CVD)
5. p.543 トリブックス形架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル (CVT)
6. p.543 カドラブックス形架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル (CVQ)
7. p.544 制御用ビニル絶縁ビニルシースケーブル (CVV)
8. p.545 静電しゃへい付制御用ビニル絶縁ビニルシースケーブル (CVV-S)
9. p.549 高圧電力用ケーブル 6kV CE/F (EM-CE)
10. p.550 低圧電力用ケーブル 600V CE/F (EM-CE)
11. p.551 制御用ケーブル CEE/F (EM-CEE)
12. p.552 制御用ケーブル CEE/F-S (EM-CEE-S)
13. p.552 低圧電力用ケーブル 600V CET/F (EM-CET)
14. p.552 高圧電力用ケーブル 6kV CET/F (EM-CET)
15. p.557 耐火電線 (FP-C) (エコマテリアル仕様)

①現状のケーブル納入状況

納入状況は、日本電線工業会（2023.12.05）からの、ニュースリリースをご参照ください。
<https://www.jcma2.jp/files/News/JCMA-NR20231205.pdf>

②価格への影響（2月10日現在）

現時点での価格は、主原材料である銅価格の動向が価格変動要因であり、大幅な高騰はみられず、一部極端な安値の払拭にとどまっています。

③新規受注停止の期間（各社ニュースリリースを引用）

矢崎エナジーシステム(株)：<https://densen.yazaki-group.com/app/files/2024/02/1e4af3487ee258694f056a9f9974a890.pdf>

(株)フジクラ・ダイヤケーブル：<https://www.fujikura-dia.co.jp/pdf/news/20240202.pdf>

住電HSTケーブル(株)：<https://www.hst-cable.co.jp/topics/>

SFCC(株)：https://www.swcc.co.jp/sfcc/news/images/240201B_PRESS_RELEASE.pdf

※月刊「建設物価」本誌の見方 p.15

- 3.留意事項 2) その他の事項 (4) 価格欄の特殊な表示
・[イタリック体数字] 資材が市場に流通しているものの、実取引価格の確認が困難である場合に暫定的に決定した価格となります。